



海外語学研修(英語) 派遣先大学概要

2024年9月

教務課 留学支援係(短期留学担当)

* 記載内容は、2024年9月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

春季コース 派遣先大学

【米国】

- ペンシルベニア大学（IAPS）
- テキサス大学オースティン校
- カリフォルニア大学アーヴァイン校
- オレゴン大学

【英国】

- サセックス大学

【豪州】

- キーーンズランド大学

* 記載内容は、2024年9月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。



■所在地 米国ペンシルベニア州 フィラデルフィア

■都市情報 ニューヨークとワシントンD.C.のほぼ中間に位置する米国第6の都市。独立宣言が採択されたアメリカ合衆国誕生の地であり、自由の鐘のあるインディペンデンス国立歴史公園など歴史的な施設や美術館、博物館が見所。東部標準時に属し、日本との時差は-14時間。2月の平均最高気温は約8℃、最低気温は約-3℃。3月は前者が13℃、後者が1℃。

プログラム概要

派遣期間	2025年2月1日（土）～ 2025年3月2日（日）
研修先	1740年創立で、米国北東部の名門私立大学8校から成るアイビーリーグに属する。本学の協定校である。同大学のウォートン・スクールは世界的に最も高い評価を得ている名門ビジネススクールの一つ。優れたビジネス英語教育プログラムを実施している。
クラス形態	オープンクラス (Institute for Academic and Professional Studies)
カリキュラム 20時間/週	・レベル別、分野別の選択科目＋フィラデルフィア地域の学術・文化体験授業（共通）＋週2～3回の午後の社会文化体験活動を予定 ・選択科目は、Communications/ Innovation&Technology/Leadership/Positive Psychology and Resiliency/Professional Business Writing/Strategic Planning and Persuasive Communication/ Sustainabilityを予定 ・教科書は各自がブックストアにて購入
語学要件	TOEFL-ITPスコア530点～上限なし
滞在先	ホームステイ（朝食はホストファミリーの食材利用で自身で用意、夕食は週2回提供） ＊ダブルプレイメントの可能性あり
主な参加者 出身国	中国からの留学生が多い傾向 ＊春季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性があります。



■ 日程表

日次 / 月日 (曜)		地名	スケジュール
1	2月1日 (土)	東京 (羽田) 発	空路、シカゴへ 国際日付変更線
		シカゴ着	
		シカゴ発 フィラデルフィア着	シカゴで乗り継いでフィラデルフィアへ 研修先へ移動 (ホームステイ)
2	2月2日 (日)	フィラデルフィア	調整日 (ホームステイ)
3 5 28	2月3日 (月) 2月28日 (金)	フィラデルフィア	ペンシルベニア大学にて研修参加 (ホームステイ)
29	3月1日 (土)	フィラデルフィア発	空港へ移動
		シカゴ着	空路でシカゴへ
		シカゴ発	シカゴで乗り継いで東京 (羽田) へ 国際日付変更線 (機中泊)
30	3月2日 (日)	東京 (羽田) 着	

■ 参加費用 (概算)

参考費用 12月中旬に確定予定

1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの : 1,339,381円 (参考費用)

・研修代金 (入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金)
 ・航空券代 (エコノミー) ・空港諸税 ・空港施設使用料 ・燃油サーチャージ ・航空保険料 ・米国査証取得代金 ・渡航
 手続代金

2. 大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの (個人負担) : 35,000円 (参考費用)

・海外旅行傷害保険料 ・危機管理サービス (OSSMA)

3. その他 (以下の項目については各自算出のこと)

・自宅から空港までの往復交通費 ・超過手荷物代金 (航空会社規定による) ・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費 ・宿泊先から大学までの交通費 ・課外活動費 (任意参加のもの) ・その他上記1及び2に含まれない費用

*過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の支出額は15万円から30万円程度まで幅があります。



* スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。



Sample Class Schedule

20 academic hours per week*



下記のアクティビティの実施が予定されています。

- Washington D.C. Trip
- Guest Lecture by Upenn Faculty on Positive Psychology
- Flyers Ice Hockey Game
- University Applications Workshop
- Guest Lecture by Upenn Faculty on Immigration
- Reading Terminal Market
- Guest Lecture Bioinspired Nanotechnologies
- Liberty Bell / Independence Park and Ben Franklin Museum
- Guest Lecture by Wharton Faculty on Leadership

レベル	IAS選択科目
初中級 ～中級	①Communications この科目では政治・ビジネス・エンターテインメントの実際のケーススタディーを分析して、SNSや広報、危機管理などのトピックを探求します。
中級～ 上級	②Innovation & Technology この科目では技術革新について探求します。複雑な概念を分かりやすい学術用語で説明するスキルを身につけ、テクノロジーに関する公式・非公式なプレゼンテーションを行います。
全レベル	③Leadership この科目ではチームと一緒に成長し、学び、成功を収める方法と、リーダーが現れる方法に焦点を当て、組織のダイナミクスを探求します。リーダーが使用するプレゼンテーション戦略を分析し、チームプロジェクトやクラスプレゼンテーションに効果的な言語および非言語コミュニケーション戦略を組み込みます。
中級～ 上級	④Positive Psychology and Resiliency この科目では、成長中のポジティブ心理学の分野を紹介し、この分野の概念である、特徴的な強み、ポジティブな感情、回復力、グリットなどを探求します。
上級	⑤Professional Business Writing この科目では、様々なコミュニケーションスタイルテキストのサンプルを分析することにより、専門的なコミュニケーションの定義の理解を深めることができます。電子メールや手紙の形式、専門的な履歴書を作成する方法を調べます。
上級	⑥Strategic Planning and Persuasive Communication この科目は、説得力のあるスピーキングスキルを向上させ、企画提案と販促するのに役立つように設計されています。効果的なスピーキングの要素について学び、ビジネスと広報におけるプレゼンテーションスキルを開発します。
中級～ 上級	⑦Sustainability この科目では、限られた資源と拡大するニーズという地球規模の問題に対する批判的な認識を養います。歴史的、文化的、そして個々の持続可能な、あるいは持続不可能な実践例を通して、人々の選択が社会的、経済的、そして環境に与える影響について考察します。

「ペンシルベニア大学は、多くの貴重な
経験を得られる最高の大学です。」
(2023年度派遣学生によるキャッチコピー)

2023年度参加者からの声

授業・課題

Discussion was a good opportunity to improve my English skills and thinking ability. It was a little bit hard to do this every weekday in English, but I tried to keep thinking as much as possible. As a result, at the end of my stay, I had no hesitation to come up with ideas and have discussions in English. (社・2年)

学生が授業内で自らの意見を積極的に表現することが期待されていた。これにより、学生は自ら考え、批判的に分析する力を養うことができる。積極的に参加することで、自信を持って自分の考えを表現する能力が養われ、様々な視点から物事を見ることができるようになったと感じた。(社・1年)

課外活動

The University of Pennsylvania is one of the Ivy League, and the Ivy Match basketball game was being held during our visit. We joined the UPENN students in cheering for the team, and we were able to learn English phrases to express our feelings and shouts that we did not learn in textbooks. (経・2年)

One of the most memorable moments was when I happened to be sitting next to a customer at a restaurant who happened to be a big fan of Japan, and we had a great time talking about it. I spoke to him because he was watching Japanese YouTube, and I am glad I had the courage to talk to him. After having a nice conversation with him, I was treated dinner by him. (経・2年)

ホームステイ

夕食は大体ホストファミリーと食べていたが、バレンタインなどのイベントの時はホストファミリーの友達が訪れて一緒に食べたり、毎週水曜日は親戚が集まって聖書を読みあうという習慣があり一緒に食べたりしたため、いろいろな人たちと話せてうれしかった。(2023年度春季、社・1年)

ホストマザーとの会話ではその日の出来事を話すだけでなく、アメリカの文化や英語学習についても教わることもあり、勉強になりました。ハウスメイトも同じプログラムに参加している中国の学生だったので、必然的に家では英語を使うことができたり、他国の学生との交流の幅も広がったりしました。(2024年度夏季、法・3年)

テキサス大学オースティン校 The University of Texas at Austin English Language Center (ELC)

<https://global.utexas.edu/english-language-center>

大学寮

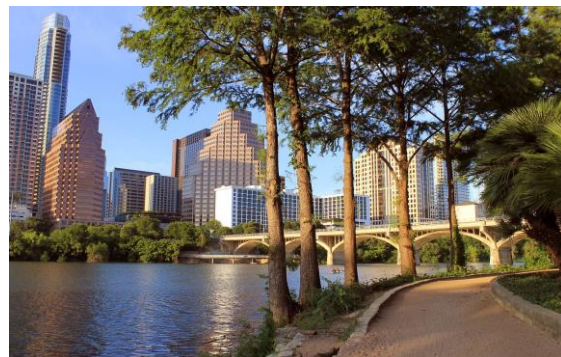


■所在地 米国テキサス州 オースティン

■都市情報 毎年100万人以上の観光客が訪れるテキサス州の州都。街にはコロラド川が流れ、複数の湖があるため水泳やボート、スポーツフィッシングが盛ん。また、ライブミュージックの聖地として知られ、200を超えるライブハウスでは毎夜ロックやブルースの演奏が楽しめる。日本との時差は-15時間。2月の平均最高気温18℃、最低気温7℃。

プログラム概要

派遣期間	2025年2月1日（土）～ 2025年3月2日（日）
研修先	1883年創立の州立大学。名門公立大学のグループ「パブリック・アイビー」の1校。アメリカ学術研究の一大拠点で、研究・教育の両面において世界的に高い評価を得ている。特に外国語としての英語教授法を得意としている。
クラス形態	オープンクラス&クローズドクラス (English Language and Culture Program)
カリキュラム 18時間/週	・英語レベルに合わせた学術的なコミュニケーションスキルを向上させるプログラム ・Listening and Speaking/Writing/Grammar/Reading and Discussion/US Cultureの合計5つのトピックを含む授業内容 ・アメリカ社会・文化理解アクティビティ（州議事堂・LBJ大統領図書館、歴史博物館を訪問予定） ・週末を利用した異文化理解フィールドトリップ（サンアントニオ、NASAジョンソン宇宙センターを予定） ・会話サークル ・教科書は各自ブックストアにて購入
語学要件	TOEFL-ITPスコア450点～上限なし
滞在先	大学寮（シェアルーム原則。3食付）
主な参加者 出身国	韓国・サウジアラビア・ブラジル・メキシコなど国際色豊か *春季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性があります。



テキサス州会議事堂

* 記載内容は、2024年9月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

テキサス大学オースティン校 The University of Texas at Austin English Language Center (ELC)

<https://global.utexas.edu/english-language-center>

大学寮

■ 日程表

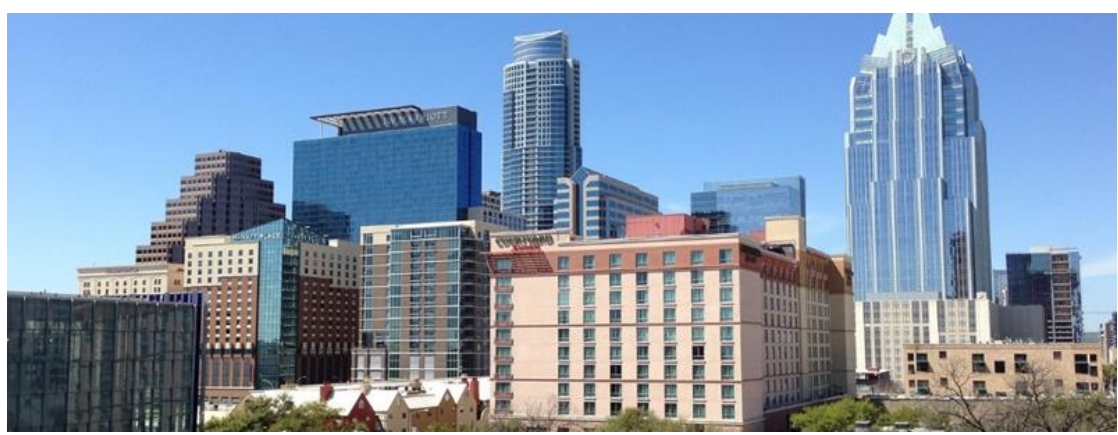
日次 / 月日 (曜)		地名	スケジュール
1	2月1日 (土)	東京 (成田) 発	空路、ヒューストンへ 国際日付変更線
		ヒューストン着	
		ヒューストン発	ヒューストンで乗り継いでオースティンへ
		オースティン着	研修先へ移動 (大学寮)
2	2月2日 (日)	オースティン	調整日 (大学寮)
3	2月3日 (月)	オースティン	テキサス大学オースティン校にて研修参加
5	5		
28	2月28日 (金)		
			(大学寮)
29	3月1日 (土)	オースティン発	空港へ移動
		ロサンゼルス着	空路でロサンゼルスへ
		ロサンゼルス発	ロサンゼルスで乗り継いで東京 (羽田) へ 国際日付変更線
			(機中泊)
30	3月2日 (日)	東京 (羽田) 着	

■ 参加費用 (概算) 参考費用 12月中旬に確定予定

1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの : 1,267,431円 (参考費用)
・研修代金 (入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金)
・航空券代 (エコノミー) ・空港諸税 ・空港施設使用料 ・燃油サーチャージ ・航空保険料 ・米国ESTA取得代金 ・渡航手続代金

2. 大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの (個人負担) : 35,000円 (参考費用)
・海外旅行傷害保険料 ・危機管理サービス (OSSMA)

3. その他 (以下の項目については各自算出のこと)
・自宅から空港までの往復交通費 ・超過手荷物代金 (航空会社規定による) ・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費 ・宿泊先から大学までの交通費 ・課外活動費 (任意参加のもの) ・その他上記1及び2に含まれない費用
*過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の支出額は15万円から30万円程度まで幅があります。



テキサス大学オースティン校 The University of Texas at Austin English Language Center (ELC)

<https://global.utexas.edu/english-language-center>

大学寮

Sample Schedule

* スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

	M	T	W	TH	F
8:30-9:00					
9:00 - 9:30	Writing 9:00-10:30		Writing 9:00-10:30		Writing 9:00-10:30
9:30 - 10:00		U.S. Culture 9:30-11:00 am		U.S. Culture 9:30-11:00 am	
10:00 - 10:30					
10:30 - 11:00					
11:00 - 11:30	Grammar 11:00-12:30		Grammar 11:00-12:30		Grammar 11:00-12:30
11:30 -12:00					
12:00 - 12:30					
12:30 - 1:00					
1:00 - 1:30					
1:30 - 2:00					
2:00 - 2:30	Listening & Speaking 2:00-3:30	Reading & Discussion 2:00 - 4:30 pm	Listening & Speaking 2:00-3:30	Reading & Discussion 2:00 - 4:30 pm	Listening & Speaking 2:00-3:30
2:30 - 3:00					
3:00 - 3:30					
3:30 - 4:00					
4:00 - 4:30					
4:30 - 5:00					

**「テキサス大学オースティン校は、
多国籍で楽しさNo.1な大学です。」**
(2023年度派遣学生によるキャッチコピー)

2023年度参加者からの声

授業・課題

By trying to improve my speaking skills in class, I was able to have a variety of conversations with many people. As a result, I was able to get a by-product of improving my listening ability in English, and I realized that language learning was all related, and I was glad that I took the class actively and enthusiastically. (社・2年)

My first presentation was rather nervous and clumsy as I was not used to giving presentations in English. However, I think I was able to give a good presentation on the last day, even I could feel the difference. Compared to the first time, I could speak much more clearly and make good eye contact with those who were listening. (経・2年)

課外活動

日本にいる時以上に積極的に、そしてたくさん喋ろうと努力していたので、結果的にたくさんの外国の友達ができただけでなく達成感や誇りを感じる。具体的には、コンゴ出身の人とアフリカ料理のビュッフェへ行ったり、ブラジル人と台湾人とビリヤードとボウリングをしたり、韓国人と公園でピクニックをしたりした。これぞ留学といった多様性に富んだ時間だった。(商・2年)

Every Friday, we took part in the community where those who would like to know Japanese culture joined. In this community, we talked about Japan by using English and Japanese. I was glad to see many people who were interested in Japan. Some people were more familiar with Japanese culture than me. (商・1年)

寮

大学と寮との距離が近く徒歩で移動できたので、朝の時間を有効活用できたり大学構内で夜遅くにあったイベントにも気軽に参加できた。また、寮の中に24時間利用可能なジムがあり、ランニングマシンや自転車、ダンベル、ベンチプレスなど設備が充実しており、週3回程度運動することができた。(経・2年)

私は3人のアルゼンチンの学生と部屋を共にした。皆とてもフレンドリーで、気さくに話しかけてくれたのですぐに仲良くなれた。彼らからアルゼンチンの国民的ドリンクであるマテ茶をもらったり、私も彼らに歌舞伎揚げやどら焼きなど日本の食べ物を食べてもらったりして、食文化の交流ができた。(社・2年)

カリフォルニア大学アーヴァイン校 University of California, Irvine

UCI Extension International Programs

<https://ce.uci.edu/international>

ホームステイ



■所在地 米国カリフォルニア州 アーヴァイン

■都市情報 オレンジカ운ティーの中心部に位置するアーヴァイン市はロサンゼルスから南東へ車で40分ほどの、約22万人が暮らしている都市。田園地帯が広がる一方で、都市計画も進む新産業地域とされている。有名なラグナビーチ、ニューポートビーチに加え、観光名所も近くに数多くある。日本との時差は-17時間。2月の平均気温は最高19℃、最低10℃。3月の平均気温は最高19℃、最低10℃。（気温のデータはロサンゼルスのもを使用）

プログラム概要	
派遣期間	2025年 2月 1日（土）～ 2025年 3月 2日（日）
研修先	1965年創立。アメリカで最大規模の州立大学群である、10大学からなるカリフォルニア大学機構(UC system)の1校。同システムは研究機関・生涯学習教育機関としても世界最大の教育機関の一つとして知られている。優れた語学研修プログラムを有し、世界各国から留学生を受け入れている。
クラス形態	オープンクラス&クローズドクラス
カリキュラム 20時間/週	・コアカリキュラム Business English（履修科目名 Business Writing/ Business Topics/ Listening & Speaking） ・Conversation Partner(週2時間) ・オプションアクティビティ（別料金）（ホエールウォッチング、アメリカンフットボール観戦、ハリウッドエクスカーション、ディズニーランド等） ・教科書は各自ブックストアにて購入
語学要件	TOEFL-ITPスコア490点～上限なし
滞在先	ホームステイ（平日2食、週末3食付） ＊ダブルプレイメントの可能性あり
主な参加者 出身国	*春季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性があります。



ラグナビーチ

* 記載内容は、2024年9月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

カリフォルニア大学アーヴァイン校 University of California, Irvine

UCI Extension International Programs

<https://ce.uci.edu/international>

ホームステイ

■ 日程表

日次 / 月日 (曜)		地名	スケジュール
1	2月1日 (土)	東京 (羽田) 発 ロサンゼルス着	空路、ロサンゼルスへ 研修先へ移動 国際日付変更線 (ホームステイ)
2	2月2日 (日)	アーヴァイン	調整日 (ホームステイ)
3 5 28	2月3日 (月) 2月28日 (金)	アーヴァイン	カリフォルニア大学アーヴァイン校にて研修参加 (ホームステイ)
29	3月1日 (土)	ロサンゼルス発	空港へ移動 空路、東京 (羽田) へ 国際日付変更線 (機中泊)
30	3月2日 (日)	東京 (羽田) 着	

■ 参加費用 (概算)

参考費用 12月中旬に確定予定

1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの : 1,106,313円 (参考費用)

・研修代金 (入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金)
・航空券代 (エコノミー) ・空港諸税 ・空港施設使用料 ・燃油サーチャージ ・航空保険料 ・米国査証取得代金 ・渡航手続代金

2. 大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの (個人負担) : 35,000円 (参考費用)

・海外旅行傷害保険料 ・危機管理サービス (OSSMA)

3. その他 (以下の項目については各自算出のこと)

・自宅から空港までの往復交通費 ・超過手荷物代金 (航空会社規定による) ・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用
・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費 ・宿泊先から大学までの交通費 ・課外活動費 (任意参加のもの)
・その他上記1及び2に含まれない費用

*過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の支出額は15万円から30万円程度まで幅があります。



* 記載内容は、2024年9月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

Sample Schedule

* スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

UCI Division of Continuing Education

HITOTSUBASHI UNIVERSITY
FULL-TIME BUSINESS ENGLISH PROGRAM

FEBRUARY 5 – MARCH 1, 2024

SUNDAY	MONDAY	TUESDAY	WEDNESDAY	THURSDAY	FRIDAY	SATURDAY
	February 5 Program Orientation 9:00am – 11:00am Welcome Lunch & Campus Tour 11:00am – 1:00pm	6 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm CP Meeting 3:00pm – 5:00pm	7 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm Student Mixer 1:00pm – 2:00pm Student Panel: American Culture 2:00pm – 3:00pm	8 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm CP Meeting 3:00pm – 5:00pm	9 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm	10 OPTIONAL ACTIVITIES Whale Watching at Balboa 8am-3pm UCI Homecoming 3:30pm-9:00pm
11 OPTIONAL ACTIVITY SuperBowl Watch Party  3:00pm-6:00pm	12 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm Ohana Time: Conversation Hour 1:00pm – 2:00pm	13 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm CP Meeting 3:00pm – 5:00pm	14 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm	15 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm CP Meeting 3:00pm – 5:00pm	16 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm	17 FREE DAY
18 FREE DAY	19 PRESIDENTS' DAY (Campus Closed) 	20 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm CP Meeting 3:00pm – 5:00pm	21 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm	22 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm CP Meeting 3:00pm – 5:00pm	23 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm	24 OPTIONAL ACTIVITY Hollywood LA Tour  Hollywood LA Tour 7:00am-7:30pm
25 OPTIONAL ACTIVITY  Disneyland 8:30am-11:00pm	26 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm Ohana Time: Conversation Hour 1:00pm – 2:00pm	27 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm CP Meeting 3:00pm – 5:00pm	28 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm	29 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm CP Meeting 3:00pm – 5:00pm	March 1 Business Communication 9:00am – 10:20am Business Topics 10:30am – 11:50am Business Writing 12:00pm – 12:50pm Closing Luncheon 1:00pm – 3:00pm	2 DEPARTURE LAX 

This calendar is representative of the intended Program to be provided. Logistical details may be changed at the sole discretion of the University.

※ 上記はスケジュールの一例です。Business Topics と Business Writing はオープンクラス、Listening & Speaking はクロースドクラスを予定しております。



UCIのマスコット・Anteater (アリクイ)

「カリフォルニア大学アーヴァイン校は、文化体験の
機会にあふれた自然豊かな学校です。」
(2023年度派遣学生によるキャッチコピー)

2023年度参加者からの声

授業・課題

全ての授業において共通していたことは、発表と発言の機会が多いことと、ペアで話し合う時間が豊富であったことだ。英語を学ぶ、特に話すことに関しては、座学だけでなく自分で実際に英語を使ってみることが重要であり、UCIでの授業では英語を使う機会が十分に用意されていたと感じた。また、自分なりのアイデアを他人に発表する機会を経験したことで、英語を使うことへの躊躇や人前に立つことに関する不安がなくなったようにも感じる。
(経・2年)

どの先生も優しく、生徒の英語の発音が悪かったり文法が破綻したりしていても困惑の顔を見せずに耳を傾け理解してくれたため、怖がることなく英語を話すことができた。(法・2年)

課外活動

I watched the Super Bowl on the school screen at a viewing party held by UCI. I had no idea what the Super Bowl was. But as I watched the game, I gradually understood the rules and started cheering for the Chiefs in earnest and enjoyed it very much. (商・2年)

I joined two activities, whale watching and Disneyland. Whale watching was so exciting! We could watch the tale of whale and splash, which was rare. And we saw many dolphins. They came close to our boat and swam together. I felt big nature and wild animals. (SDS・1年)

ホームステイ

I helped preparing a table for dinner. I distributed dishes and cups and prepared water and poured to everyone. It was a little thing I could do because I got back from school just before dinner, but my host family said thank you to me every time. I think it is important to show my attitude for helping them. In other situations, they also often expressed their appreciation to me. (商・4年)

始めはホストファミリーが話すスピードについていけなかったり聞き返されたりすることがあったが、めげずに挑戦することで後半にはある程度の会話をするできるようになった。日本人は完璧な文法で話そうとする人が多いが、下手な英語でもある程度の文章を作ることができれば案外伝わるものだったので、間違いを恐れずに積極的にホストファミリーと会話することが英語力向上への近道だと思う。(経・2年)

オレゴン大学 University of Oregon

Oregon Experience Program

<https://oep.uoregon.edu/>

ホームステイ



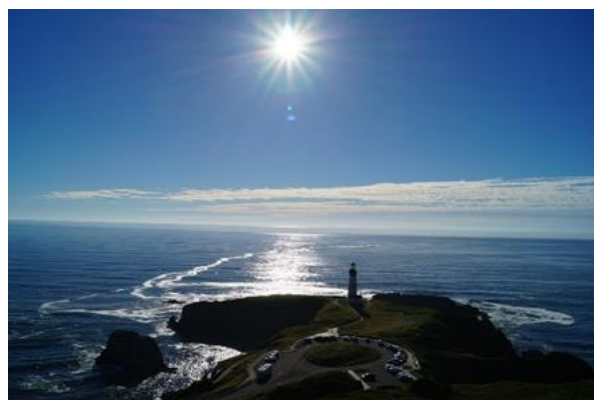
■所在地 米国オレゴン州 ユージーン

■都市情報 ユージーン市はオレゴン州でポートランド、セイラムに次ぎ3番目に大きい都市。オレゴン州レーン郡の郡庁所在地でもある。陸上の聖地として知られ、2022年7月に行われた世界陸上開催地であり、トラック・タウンとも呼ばれる。ナイキ発祥の地としても有名。町の中にウィラメット川という大きな川があり、またカスケード山脈からもたくさん湧き流れている。オレゴン大学を中心にした自然豊かな「学生の街」。日本との時差は-17時間。1月の平均気温は最高8℃、最低1℃。2月の平均気温は最高11℃、最低2℃。

プログラム概要

派遣期間	2025年2月1日（土）～ 2025年3月2日（日）
研修先	1876年創立、特に人文科学研究の充実した大学として国内外に知名度の高い大学。約90か国から多くの留学生を受け入れており、また学生が在学中に留学する割合も高く、国際交流活動にも積極的に取り組んでいる。オレゴン大学のヘイワード・フィールドは陸上競技場の聖地として知られる。（2022年世界選手権の会場）
クラス形態	オープンクラス (Oregon Experience Program)
カリキュラム 20時間/週	・授業は週毎にテーマ性を設けている。 - Week1：現地学生が受ける講義に参加 - Week2・3：地域やビジネスでのサステナビリティについて、マーケティングについて、米国の大学におけるスポーツビジネスについて学習。ポートランドとサステナビリティに関連する企業訪問 - Week4：社会奉仕活動を体験 ・International Student Coffee Hour：授業時間外に交流イベントあり ・教科書は各自ブックストアにて購入
語学要件	TOEFL-ITPスコア530点～上限なし
滞在先	ホームステイ（朝夕食付） ＊ダブルプレイメントの可能性あり
主な参加者 出身国	*春季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性があります。

★2020年度新設コース



ウィラメット川



オレゴン大学の公式マスコット・ドナルドダック

* 記載内容は、2024年9月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

オレゴン大学 University of Oregon

Oregon Experience Program

<https://oep.uoregon.edu/>

ホームステイ

■ 日程表

日次 / 月日 (曜)		地名	スケジュール
1	2月1日 (土)	東京 (羽田) 発	空路、シアトルへ 国際日付変更線
		シアトル着	研修先へ移動 (ホームステイ)
		シアトル発 ユージーン着	
2	2月2日 (日)	ユージーン	調整日 (ホームステイ)
3 5 28	2月3日 (月) 2月28日 (金)	ユージーン	オレゴン大学にて研修参加 (ホームステイ)
29	3月1日 (土)	ユージーン発	空港へ移動
		シアトル着	空路、東京 (羽田) へ 国際日付変更線
		シアトル発	(機中泊)
30	3月2日 (日)	東京 (羽田) 着	

■ 参加費用 (概算)

参考費用 12月中旬に確定予定

1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの : 1,175,889円 (参考費用)

- ・研修代金 (入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金)
- ・航空券代 (エコノミー) ・空港諸税 ・空港施設使用料 ・燃油サーチャージ ・航空保険料 ・米国ESTA取得代金 ・渡航手続代金

2. 大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの (個人負担) : 35,000円 (参考費用)

- ・海外旅行傷害保険料 ・危機管理サービス (OSSMA)

3. その他 (以下の項目については各自算出のこと)

- ・自宅から空港までの往復交通費 ・超過手荷物代金 (航空会社規定による) ・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用
- ・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費 ・宿泊先から大学までの交通費 ・課外活動費 (任意参加のもの)
- ・その他上記1及び2に含まれない費用

*過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の支出額は15万円から30万円程度まで幅があります。



* 記載内容は、2024年9月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

オレゴン大学 University of Oregon

Oregon Experience Program

<https://oep.uoregon.edu/>

ホームステイ

* スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

Model Schedule for 2025

Week 1

	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5
Morning	Introduction to University	UO Course Observation			Program day off
Afternoon	Campus tour				

Week 2

	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5
Morning	Observation Wrap Up	Introduction to Sustainability	Sustainability in your city	Field Trip	Work on projects
Afternoon	Team bonding Activity	Movie & Reflection	Sustainability in business		Presentation

Week 3

	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5
Morning	Language Class	Who are stakeholders?	Spectacle and Product Marketing	Marketing products and sports marketing of the future	Work on projects
	Lunch				
Afternoon	Autzen Stadium	Virtual tour of Hayward Field	Visit Duck store	Jaqua Center Tour	Presentation

Week 4

	Day 1	Day 2	Day 3	Day 4	Day 5
Morning	Community Service				Program celebration
Afternoon					



参加者からの声

2022年度に新設されたコースで、未だ参加した学生がいません。

初の参加者となって、次の方へあなたの声を届けてみませんか？

オレゴン大学はアメリカらしい雄大な大自然に囲まれ、魅力あるユニークな体験ができるプログラムで皆さんをお待ちしています。



■所在地 英国イングランド ブライトン

■都市情報 イングランド南部にある海辺の街で、イギリスでも有数のリゾート地。ビーチがあるため夏季は特に賑わう。首都ロンドンからは電車で約1時間。ロンドンに比べ街自体小さい、歴史的建築物や博物館、ショッピングセンターなどの施設が充実し、お洒落な浜辺の街として知られる。日本との時差は-9時間。1月と2月の平均最高気温は8℃、最低気温は3℃。

プログラム概要

派遣期間	2025年1月25日（土）～ 2025年2月23日（日）
研修先	1961年創立。社会科学の研究分野で優れた実績を残しており、開発学で世界ランキング1位。学問領域にとらわれない学際的教育が特徴。英国政府が「傑出した自然美を持つ地域」に指定したSouth Downs国立公園内にキャンパスがある。
クラス形態	オープンクラス (Intensive English Language Course)
カリキュラム 21時間/週	- 以下の6つの内容から授業を構成 Grammar/Reading and Vocabulary Development/Writing Skills/Listening and Speaking Skills/Supervised Personal Study Programme/Research Project - Coffee Morning：現地学生やスタッフとの交流イベントあり - 教科書は各自ブックストアにて購入
語学要件	TOEFL-ITPスコア530点～上限なし
滞在先	ホームステイ（平日2食・週末3食付予定 - 変更の可能性あり） *ダブルプレイメントの可能性あり
主な参加者 出身国	*春季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性があります。



王室の離宮・ロイヤルパビリオン

* 記載内容は、2024年9月時点での予定であり、予告なく変更等が生じる場合があります。

■ 日程表

日次 / 月日 (曜)		地名	スケジュール
1	1月25日 (土)	東京 (羽田) 発 ロンドン着	空路、ロンドンへ 研修先へ移動 (ホームステイ)
2	1月26日 (日)	ブライトン	調整日 (ホームステイ)
3 5 28	1月27日 (月) 2月21日 (金)	ブライトン	サセックス大学にて研修参加 (ホームステイ)
29	2月22日 (土)	ロンドン発	空港へ移動 空路、東京 (羽田) へ (機中泊)
30	2月23日 (日)	東京 (羽田) 着	

■ 参加費用 (概算)

参考費用 12月中旬に確定予定

1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの : 1,229,540円 (参考費用)

- ・研修代金 (入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金)
- ・航空券代 (エコノミー) ・空港諸税 ・空港施設使用料 ・燃油サーチャージ ・航空保険料 ・渡航手続代金

2. 大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの (個人負担) : 37000円 (参考費用)

- ・海外旅行傷害保険料 ・危機管理サービス (OSSMA) ・電子渡航認証 (ETA) 取得費

3. その他 (以下の項目については各自算出のこと)

- ・自宅から空港までの往復交通費 ・超過手荷物代金 (航空会社規定による) ・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費 ・宿泊先から大学までの交通費 ・課外活動費 (任意参加のもの) ・その他上記1及び2に含まれない費用

*過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の支出額は15万円から30万円程度まで幅があります。



Sample Schedule

* スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
09.00-10.30	Vocab	Grammar	Vocab	Grammar	Vocab
11.00-12.30	Listening & Speaking	Reading & Writing	Listening & speaking	Reading & Writing	Listening & Speaking
14.00-16.00	British Life & Culture		British Life & Culture	British Life & Culture	

アクティビティについて

※本コースにはアクティビティが含まれておりません。

(オプションアクティビティ/別料金)

週末を利用し、現地旅行会社を通じて、ロンドン、ハリーポッター ワールド、オックスフォード、ケンブリッジ、カンタベリー、パース、パリなどのアクティビティがご用意されています (予定)



「サセックス大学は、穏やかな人と 豊かな自然が調和された大学です。」

(2023年度派遣学生によるキャッチコピー)

2023年度参加者からの声

授業・課題

イディウム等も学べるので、文法の授業も意外と面白かった。また、ペアやグループで意見交換をする機会がとても多く、日本の他大学の学生と仲を深めることができることはもちろん、自然と日本人以外とも交流を深めることができた。(経・4年)

I suppose that this course was very useful to make clear what I should do to be able to use English as a tool and to have tips for better communication with others rather than the improvement of my English skill itself. (法・1年)

課外活動

Personally, I participated in a walking tour from campus to a neighbouring town called Lewis. Surprisingly, there were only two participants: myself and the guide, which turned out to be an excellent opportunity to improve my English skills. She shared with me some of Brighton's tourist attractions and recommended pubs. Thanks to her, I was able to enjoy Brighton even more. (経・4年)

Language Caféに参加した。これは同じ語学を勉強する人たち同士で一つのテーブルを囲んで与えられた話題について学習中の言語を使って話し合うというイベントである。私は英語のテーブルに参加した。お互いに一生懸命意思疎通をしようと務める雰囲気だったのでとても楽しかった。楽しみながら、英語力だけでなくコミュニケーション能力を鍛えるいい機会になると思う。海外の友人を作りたい場合、とてもいいきっかけになると思う。(経・1年)

ホームステイ

夕食を食べ終わった後にはほとんど毎日一緒にテレビを見ながら過ごしていました。基本的に流れていたのはドラマだったので、この後のストーリー展開や出演俳優のこと等会話しながら観たのがとても楽しくて、また同時に自分の拙い英語を時にはテレビを止めて聞いてくださり、その優しさに感動しました。そのおかげで最後の方には比較的にスムーズに会話のキャッチボールができたように感じます。(法・2年)

滞在中に私が一番やって良かったと思うことは、自室にこもらず、ファミリーがいるリビングで過ごすことである。大学の授業で集中しているため家に帰るころには疲れていると思うが、そうすることで、ホストファミリーと良い関係を築くことができる上に、ネイティブスピーカーと話す時間を作ることができる。(社・2年)

イギリス英語が強く何回も聞き返してしまうことが多かったのですが、嫌な顔をせずゆっくり言い直してくれて有難かったです。後半になるにつれて授業で学んだ表現を使うようになり、ホストファミリーとの会話が続けられるようになったのを実感することができました。(社・2年)

クィーンズランド大学 The University of Queensland

UQ College

<https://uqcollege.uq.edu.au>

ホームステイ



■所在地 豪州クィーンズランド州 ブリスベン

■都市情報 ゴールドコースト、サンシャイン・コーストなど、オーストラリアを代表するリゾート地への玄関口として栄えており、別名「サンシャイン・キャピタル」と呼ばれるオーストラリア第3の都市。亜熱帯気候のため1年を通じて温暖。高層ビルが並ぶシティとよばれる市街は、ブリスベン川の蛇行に沿うように発展していて、通りは基盤の目状に整然と区画されている。日本との時差は+1時間。サマータイム期間はない。2月の平均気温は最高29℃、最低21℃。3月の平均気温は最高28℃、最低19℃。

プログラム概要

派遣期間	2025年2月15日（土）～ 2025年3月23日（日）
研修先	1909年創立。「グループ・オブ・エイト」の1校。「Universitas 21」の加盟校。クィーンズランド州の最古の大学であり、最大規模の大学。UQカレッジはクィーンズランド大学の完全子会社として2010年に設立された登録研修期間（RTO）。2021年8月、UQCはInstitute of Continuing & TESOL Education（ICTE）と合併し、クィーンズランド大学のより広範なプログラム提供機関となった。
クラス形態	オープンクラス（Integrated English）
カリキュラム 20時間/週	・5週間プログラム ・スピーキング・リスニング・リーディング・ライティングの日常および学術英語スキルを向上させるプログラム ・選択クラスあり-レベルにより異なる（選択科目：ビジネス英語、アカデミック英語、IELTS等） ・教科書は各自ブックストアにて購入
語学要件	TOEFL-ITPスコア450点～上限なし
滞在先	ホームステイ（平日2食、週末3食付） *ダブルプレイスメントになる可能性あり。
主な参加者 出身国	*春季休暇中の為、日本人の割合が高い可能性があります。



■ 日程表

日次 / 月日（曜）		地名	スケジュール
1	2月15日（土）	東京（羽田）発 シンガポール着	空路、シンガポールへ
2	2月16日（日）	シンガポール発 ブリスベン着	シンガポールで乗り継いでブリスベンへ 研修先へ移動（ホームステイ）
3 5	2月17日（月） 5	ブリスベン着	クィーンズランド大学にて研修参加
35	3月21日（金）		（ホームステイ）
29	3月22日（土）	ブリスベン発 シンガポール着 シンガポール発	空港へ移動 空路でシンガポールへ シンガポールで乗り継いで東京（羽田）へ （機中泊）
30	3月23日（日）	東京（羽田）着	

■ 参加費用

参考費用 12月中旬に確定予定

1. 大学基金奨学金の算定対象に含まれるもの：880,257円（参考費用）

- ・研修代金（入学金、登録料、授業料、空港送迎代金、宿泊代、手続き・サポート代金）
- ・航空券代（エコノミー）・空港諸税・空港施設使用料・燃油サーチャージ・航空保険料・企画代金

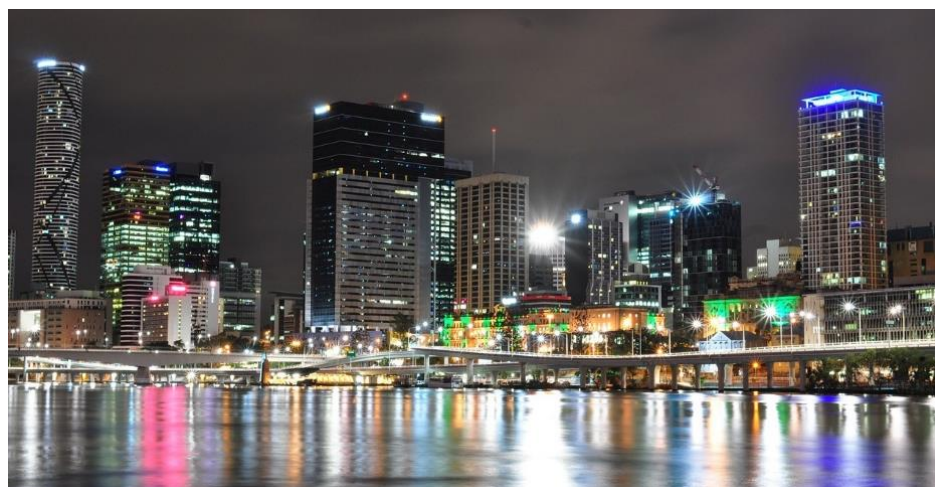
2. 大学基金奨学金の算定対象に含まれないもの（個人負担）：38,000円（参考費用）

- ・海外旅行傷害保険料・危機管理サービス（OSSMA）・電子渡航認証（ETAS）取得費

3. その他（以下の項目については各自算出のこと）

- ・自宅から空港までの往復交通費・超過手荷物代金（航空会社規定による）・上記以外の渡航手続きにかかる一切の費用・渡航先での小遣い、上記宿泊代に含まれない食費・宿泊先から大学までの交通費・課外活動費（任意参加のもの）・その他上記1及び2に含まれない費用

*過去の派遣学生アンケートによれば、滞在中の支出額は15万円から30万円程度まで幅があります。



Sample Schedule

* スケジュールはあくまでも参考例です。諸事情により変更になる場合があります。

Sample timetable	CLASS	BREAK	CLASS
MORNING SESSIONS (8:15am - 12:45pm)	8:15am - 10:15am	10:15am - 10:45am	10:45am - 12:45pm
AFTERNOON SESSIONS (1:00pm - 5:30 pm)	1:00pm - 3:00pm	3:00pm - 3:30pm	3:30pm - 5:30pm

Classes are scheduled from Monday to Friday. You will be placed in a morning or afternoon session based on your course and class level. Evening sessions can also be scheduled subject to demand.

All times are subject to change.

1st Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
8:15 – 10:15	Orientation Welcome to ICTE	Language in Use: Reading	Integrated Skills	Language in Use: Listening	Integrated Skills
10:45 – 12:45	Class Placement test	Language in Use: Writing	Integrated Skills	Language in Use: Speaking	Integrated Skills
	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon

2nd Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
8:15 – 10:15	Language in Use: Reading	Language in Use: Reading	Integrated Skills	Language in Use: Listening	Integrated Skills
10:45 – 12:45	Language in Use: Writing	Language in Use: Writing	Integrated Skills	Language in Use: Speaking	Integrated Skills
	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon

3rd Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
8:15 – 10:15	Language in Use: Reading	Language in Use: Reading	Integrated Skills	Language in Use: Listening	Integrated Skills
10:45 – 12:45	Language in Use: Writing	Language in Use: Writing	Integrated Skills	Language in Use: Speaking	Integrated Skills
	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon

4th Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
8:15 – 10:15	Language in Use: Reading	Language in Use: Reading	Integrated Skills	Language in Use: Listening	Integrated Skills
10:45 – 12:45	Language in Use: Writing	Language in Use: Writing	Integrated Skills	Language in Use: Speaking	Integrated Skills
	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon

5th Week

TIME	MON	TUE	WED	THU	FRI
8:15 – 10:15	Language in Use: Reading	Language in Use: Reading	Integrated Skills	Language in Use: Listening	Integrated Skills
10:45 – 12:45	Language in Use: Writing	Language in Use: Writing	Integrated Skills	Language in Use: Speaking	Integrated Skills
	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon	Free afternoon

「クィーンズランド大学は、様々な文化の人と 交流できる大学です。」

(2023年度派遣学生によるキャッチコピー)

2023年度参加者からの声

授業・課題

Through this program and classes, I no longer have any resistance to speaking English. At first, I was very nervous to speak English and could not speak much. However, by the end of the program, I think I was able to speak more actively and I am no longer shy to speak English. I feel that I want to study English more and become a better speaker. (商・2年)

スピーキングはミスに気にしない雰囲気があり、ありのままで話すことができた。また、日常生活に関連する話題が多く、ホストファミリーとの会話のヒントになった。IELTS(選択科目)の授業は大変ではあったが、文法を英語で教わるという経験はなかったので新鮮だった。指名されない授業もあり、意欲的に学ぼうとするか否かで成果に大きな違いが出ると感じた。私は今回の5週間で多くのことを学べたが、その要因にはミスを恐れずに積極的に学ぼうとしたことが挙げられるだろう。(社・1年)

課外活動

大学にあるジムや体育館などのスポーツ施設を無料で使うことができるというキャンペーンが行われており、何度かそれを利用して運動しました。体育館では留学生や現地の学生もおり、ごちゃ混ぜにチームを作ってバスケットをしました。英語をあまり話せなくてもなんとなく意思の疎通は行えて、楽しくプレーすることができるためスポーツは言語の壁を超えるということを実感しました。(商・1年)

Brisbane Library holds free conversation events three weekdays a week. I could communicate with people from many countries by joining the events. Because there was no limit for age, nation, or English skills, our level of English was completely different, so some could speak fluently, but others couldn't understand all. However, we could convey our ideas each other by speaking carefully and looking for suitable words or phrases to make others understand. It was a great accomplishment and a lot of fun. (SDS・1年)

ホームステイ

By not hesitating to initiate conversations many times, I found that my English conversational skills gradually improved day by day. I was getting able to understand what host family said and express myself. Through this experience, I learned the importance of output, or speaking practice, to acquire language skills. My English skill may not be good now, but I will continue to study by doing output. (商・4年)

初日にホストファザーに「スーパーフリーダムだ」と伝えられるほど自由なものでした。そのため、自分で自立して生活し、自分の意思をホストファミリーに伝える必要がありました。やってもらったり、察してもらったりするのを待つのではなく、たくさんコミュニケーションをとりました。ホストファミリーがとてもアクティブで、友人や親戚などとの交流が多く、人の出入りが多かったことも英語の上達に役に立ちました。(商・1年)



教務課 留学支援係(短期留学担当)